

美 美しかる可き里 可美

【校訓】 誠実・勤勉 【学校教育目標】 美しい心で ともに未来に向かって輝く子

【めざす学校像】 「明日、また来たくなる学校」

学び合う子(知)

自分の考えをもって主体的に学び、友達と一緒に深め合う子

- 【重点施策】
○自己との対話と他者との対話
○自分の考えを広げ深める学習方法
○キャリア教育と学習との関わり
○ICT機器の効果的な活用方法

認め合う子(徳)

やさしさや思いやりの気持ちを持ち、互いに協調し支え合う子

- 【重点施策】
○教育的ニーズにあった支援
○一人ひとりに寄り添う生徒指導
○「特別の教科 道徳」を要として
○みんなが主役の特別活動
○温かい人間関係作り
○いじめ防止基本方針の周知徹底

高め合う子(体)

健康・安全への意識を高め、目標に向かって粘り強く取り組む子

- 【重点施策】
○運動・遊びの内容や環境の工夫
○目標設定と練習過程の賞賛
○自己有用感の高まり
○食に対する自己管理能力の向上
○健康で安全な生活の実践力

キャリア教育を核とした人づくり

かかわる力 (人間関係形成社会形成能力)

えらびだす力 (キャリアプランニング能力)

か み え み 可美笑み

みいだす力 (課題対応能力)

みつめる力 (自己理解・自己管理能力)

土壌となる学校風土

生命(いのち)が大切にされ、やさしい気持ちや正しく豊かな言葉があふれる魅力ある学校

学ぶ楽しさがわかり、自分らしさを発揮できる学校
・「分かる授業」「楽しい授業」
・キャリア教育を核とした人づくり
・情報活用能力の育成
・あたたかな聴き方、やさしい話し方

子供たちの居場所があり、安全・安心で心温まる学校
・教育的ニーズにあった教育支援
・美しい心を育てる生徒指導
・温かい人間関係と自己有用感
・傾聴、ボイスシャワー

保護者や地域に開かれた、信頼される学校
・学ぼう！ふるさと可美
・積極的な情報発信(HP・ブログ等)
・学校運営協議会(CS)の推進
・地域の教育資源の活用

～発達支援教育の理念を根幹に据えて～

幼小中一貫教育 ～12年間の学びと生活と行事をつなぐ～可美地区の目指すこどもの姿 心の美しい子